

# 農薬安全使用のためのチェック事項一覧

作成: 広島県西部農業技術指導所, 農業技術課

## 散布する前に…

登録農薬を必ず使用しましょう

★ 農薬登録が無いのに、「虫が寄り付かない」、「病気を抑える」等の表示がされ、「使ってみると虫がいなくなる」等の場合、「無登録農薬」の疑いがあります。

農薬容器のラベル表示を必ず読みましょう



・毒物劇物の表示, 危険物の表示, 最終有効年月  
・使用方法: 適用作物, 使用量・希釈倍数, 使用時期・回数  
・注意事項: 効果・薬害等の注意, 安全使用上の注意

防除器具を点検しましょう

・ノズルの目詰まり, ホースの接続等  
★ 農薬散布中に防除器具が故障, その修理中に, 農薬を吸い込む, 漏れた薬液で薬害を起こす等の事故が発生しています。

周辺農作物の栽培者等へ事前連絡しましょう



・農薬の使用目的, 散布日時, 農薬の種類等について連絡  
★ 栽培農家だけでなく, 畜産農家, 養蜂家へも事前連絡  
⇒ 危被害の防止対策

## 農薬の保管・管理は…



農薬はカギのかかる場所へ保管しましょう

★ 毒物・劇物である農薬は, **医薬用外毒物** **医薬用外劇物** の表示をした, カギのかかる専用の保管庫で施錠して保管することが義務付けられています。

農薬を他の容器に移し替えてはいけません



★ 他の容器に移し替えたために, 誤って使用する例や, 飲料物と間違えて誤飲する事故が発生しています。

## 散布する時には…

農薬使用基準を必ず守りましょう

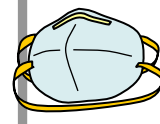
・農薬使用基準を遵守しましょう。  
(適用作物, 使用量・希釈倍数, 使用時期, 使用回数)

農薬の飛散を防止しましょう



・近接する農作物への飛散防止の徹底  
・住宅地周辺での農薬飛散防止対策の徹底

保護具を必ず着用しましょう



・マスク, 防除衣, 保護メガネ, 手袋等の着用  
☆ マスクの種類: 農薬用マスク, 防護マスク(粉剤・液剤用), 防護マスク(土壌くん蒸用)

散布液の調製時の事故に注意しましょう



・濃厚な農薬に触れる機会が多いので, 直接触れたり, 目に入ったり, 吸い込んだりしないよう, マスク, メガネ, 手袋を必ず着用しましょう。

散布作業は気象条件に注意して行いましょう

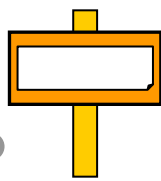
・風の弱い時の散布  
・朝夕涼しい時間帯の散布  
・風向きに注意しての散布

長時間の散布作業は避けましょう



・連続して2時間以上の散布作業は避けましょう。  
★ 体調に不良を感じた場合, 散布作業を取りやめる。

周辺住民へ配慮しましょう



・農薬・防除器具の選定:  
飛散しやすい農薬や方法を避ける  
・事前の通知:  
農薬の使用目的, 散布日時, 農薬の種類等  
・立て札・見張り:  
特に, 子供が散布場所へ近づかないよう注意

## 散布が終わったら…

身体をよく洗いましょう



・後片付けが終わったら, 手や露出部を石鹸でよく洗い, うがい, 洗顔をしてから, 全身をよく洗いましょう

飲酒しないで早く寝るようにしましょう



・農薬を散布した日は飲酒を控え, 早く寝て体力の回復をはかりましょう。※ 飲酒を控えるのは, 肝臓の解毒酵素系へ, 過剰な負担をかけないようにするためです。

散布器具を洗浄しましょう

・タンクやホースの残液を抜き, しっかりと洗浄しましょう。  
★ 散布機のタンクやホースに使用した薬液が残ることで, 農薬残留上の問題につながることもあります。

## 農薬使用記録の管理



農薬の使用記録をかきましょ。

・使用した年月日, 場所, 農作物, 農薬の種類, 使用量, 希釈倍数を記録しましょう。

## 事故・中毒が発生した場合…



体調が悪くなったら直ちに受診しましょう

・農薬の容器を持参して, 医師の診断を受けましょう  
(公社) 広島県薬剤師会 薬事情報センター 中毒 119 番  
082-567-6099 【フリーダイヤル】0120-279-119  
月曜日～金曜日 9:00～17:00(祝日, お盆休み, 年末年始を除く)

(公財) 日本中毒情報センター 中毒 110 番  
(大阪) 072-727-2499 365 日, 24 時間対応

万一, 盗難や紛失があった場合は, 直ちに警察署へ届けましょう

流失等により危害が生じる恐れがある場合, 直ちに警察署・保健所・消防署へ届けましょう